

中国新聞 掲載記事(2014年2月2日朝刊 23面)

「電動車いす規制 菓子博事例受け 障害者差別議論」

当法人の中島代表理事が全国菓子博覧会集会にて提起したことについて掲載されています。

電動車いす規制

菓子博事例受け

障害者差別議論

昨年春の全国菓子博覧会(ひろしま菓子博)で電動車いすの乗り入れを制限した問題を受け、障害者への差別などについて考えるシンポジウムが

1日、広島市中区地域福祉センターであった。

全国の地方議員たちでつくる団体が主催し、県内外から約70人が参加した。障害者生活支援センター・てこす(西区)の川本澄枝副代表(50)が「当事者が声を上げないと社会は

変わらない」と提起。

福山市の社会福祉士中島康晴さん(40)は「互いに絆を紡ぐには対話を重ねるしかない」と強調した。

ひろしま菓子博では当初、実行委が「安全を確保するため」として電動車いすでの入場を禁止。障害者団体な

どからの抗議を受け、「原則つけるルールに変え、スタッフの付き添いを」更した。